

第
30
回

藤田医科大学橋渡し研究教育セミナー

吸収・分布・代謝・排泄 (ADME) と 小児希少疾患の開発

医薬品等の実用化を目指すにあたり知っておくべき基本についてと、小児希少疾患の開発状況について説明します。

2025. **9.30** 火 16:30-18:00

オンライン形式 [Zoomウェビナー] 事前登録必要

事前
登録

聴講を希望の方は、右記二次元コードまたは下記URLより事前登録ください▶
https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_tKGI9IymQnOe7w4Si_jVCg



対 象

学内教職員・C-DAM参加大学 教職員
PM・StMを目指す方、実用化を目指すシース開発を行っている研究者
※ARO協議会プロジェクトマネジャー及びスタディーマネジャーの認定制度受講単位対象セミナーとして単位の取得が可能です(予定)。
Zoom事前登録の際、画面にてご希望の有無を登録いただき、ご希望の方には修了証を発行しております。

座 長

橋渡し研究統括本部 橋渡し研究シース探索センター
特任教授 菊地 佳代子



成育医療研究センター 研究開発監理部

開発企画主幹 中村 秀文 先生

Profile

1987年 九州大学医学部卒業
久留米大学小児科研修医、国立病院医療センター臨床研究部臨床薬理研究室・久留米大学臨床大学院、トロント大学・トロント小児病院臨床薬理中毒学部リサーチフェロー、レインボー小児病院(ケースウエスタンリザーブ大学)小児薬理学集中治療学部門クリニカルフェロー、久留米大学小児科学教室助手、医薬品医療機器審査センター主任審査官を経て、2002年3月に国立成育医療センター病院治療管理室長。組織改変を経て、2020年9月より研究開発監理部・開発企画主幹、知財産学連携室併任、臨床研究センター国際連携ユニット長併任。
日本小児科学会薬事委員会委員長として、日本小児科学会の薬事関連活動、小児医薬品開発ネットワークの活動をリードしている。また、日本小児臨床薬理学会運営委員長、厚生労働省「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」構成員、厚生労働科学指定研究「小児がん及び小児希少難治性疾患の医薬品の早期実用化を目指した新たな審査基準提言のための研究」研究代表者(令和5年度—令和7年度)などの活動を通して、小児薬物治療の質の向上、小児希少疾病医薬品の開発推進に取り組んでいる。
専門は、小児科学、小児臨床薬理学、臨床中毒学、規制科学。

問い合わせ先 藤田医科大学 事務局 研究支援部 担当者:池田彩乃 TEL:0562-93-2641 mail:c-dam@fujita-hu.ac.jp

主催:藤田医科大学 橋渡し研究統括本部 共催:先端医療開発コンソーシアム

